

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	かかりつけ医と御家族様、事業所で利用者の状態を報告をし、指示を受け、連絡を行っているが、急変時や終末期における医療等に関する意思確認書がない。	看取り介護の同意書はあるが、急変時や終末期における医療等に関する意思確認書がないため、作成する。	急変時や終末期に、御家族様に再度意思確認を行うためにも必要と考え、案を作成して、運営推進会議の時に出席者の方々の助言や指導を受け、取り組んでいく。	12か月
2	35	避難訓練に関しては、全職員が対応方法等を身につけているが、実際、災害が発生した時を考えると、食料や水の量が不足している。	災害発生時に備え、十分な量の食料や水等を用意する。	長期にわたり、賞味期限等の確認も行いながら、食料や飲料水の他に、保温に必要な物や衛生面で必要な物等を、話し合いながら備えていく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。